

20141120 士業ビジネス研究会_議事録

テーマ クラウドファンディングにおけるプロジェクトの企画や達成のポイント
～政治・政策のためのお金をネットで集める～

発表者 関信司さん（特定非営利活動法人ドットジェイピー
政治家向けクラウドファンディング担当）

日時 2014年11月20日 19時00分～20時50分

場所 東京・竹橋 ちよだプラットフォームスクウェア

参加者 7人（財務コンサルタント、会社員、大学生、NPO法人理事長、
公認会計士、司法書士、行政書士など）

共催 現代政治戦略研究会

目次

1. ドットジェイピーとジパング
2. クラウドファンディングの市場動向
3. 政治家向けクラウドファンディング
4. 成功するプロジェクトの作り方
5. まとめ

発表

1. ドットジェイピーとジパング

ドットジェイピーは若者の投票率向上を目的としています。現在、半年間で1000名がインターンとして政治家の事務所での就労体験を行っています。インターンに行くまでは政治家にマイナスのイメージがありますが、これを払拭できています。政治の一次情報に触れる機会となっています。

ドットジェイピーは今年、政治家向けクラウドファンディングの提供をはじめました。試行錯誤をしているところです。まずは共感いただくところからと考えています。提供開始から半年で30人からのお問合せがあり、20件のチャレンジが行われました。チャレンジのうち半分がクラウドファンディングを達成できました。最近、「ジパング」という名称にリニューアルをしました。

2. クラウドファンディングの市場動向

クラウドファンディングの市場動向ですが、世界の市場全体では27億ドル（2012年）です。北米と欧州に集中しています。プロテスタントには収入の何%を寄付する文化があるからのようで

す。たとえば、米国ではポテトサラダのクラウドファンディングに600万円が集まりました。なぜ、こんな金額が？と、日本人には分からない感覚です。クラウドファンディングの国内市場規模ですが、1ヵ月で1億円の資金が流通しています。レディフォー、キャンプファイヤー、モーションギャラリーの3つのクラウドファンディングのプラットフォームで8割のシェアを占めています。

クラウドファンディングの類型は寄付型、購入型が主流です。投資型はこれからの類型です。現在、金融庁が力を入れています。クラウドファンディングのプラットフォームのポジションマップを説明します。購入型・寄付型と非営利・一般企業のマトリクスです。購入型・一般企業のカテゴリの競争が激しくなっています。撤退する企業も出てきています。差別化が必要な状況です。レディフォーは社会性の高いもの向け、キャンプファイヤーはクリエイター向けという特徴があります。モーションギャラリーは手数料が10%とコストリーダー戦略をとっているようです。私たちは、シューティングスター、ジャストギビングジャパン、ジパングのグループにて全方位型の展開をしています。このほか、マクアケはアメーバ会員向けに急成長をしています。

3. 政治家向けクラウドファンディング

クラウドファンディングを活用した政治資金の集め方を説明します。現職の議員のニーズとしては「実現したいことがあるけど、その資金が足りない」、「支援者からお金を集めたことがないので、心理的な抵抗がある」、「行政、施策で予算が不足している」などがあります。非現職の場合、ジバン、カンバン、カバンを補充するとともに、広報媒体となります。従来の政治資金調達の方法としては、①献金・寄付、②会費、③政治資金パーティ、④販売事業（機関紙等）などあります。そこに、新しいツールとして、クラウドファンディングが登場しました。

政治家がクラウドファンディングを行う目的としては、政治の三要素、政策、ヒト、カネとからみます。少額の寄付を募ることで「資金」と「支援者」を得ることができます。オバマ氏の大統領選の事例がわかりやすいです。ネット経由により650万件から500億円を集金しました。うち、600万件は1万円以下です。国内でも、石原元都知事による尖閣諸島の都有地化を目指した事例にて、1人1万円ぐらいの寄付で約14億円を集めました。政治もネット経由の寄付でお金を集めることができることを示しています。とはいえ、まだまだ新しい仕組みです。寄付、会費、パーティ券などいままでの資金調達を補完するものという位置づけです。

政治については個人献金が普及していません。流通額が伸びていかないのが現状です。寄付だとハードルも高くなります。そこで、購入型のクラウドファンディングです。ジパングは購入型クラウドファンディングによる政治資金調達のためのプラットフォームです。

政治家向けの購入型クラウドファンディングは、公職選挙法と政治資金規正法がネックになります。弁護士に相談しつつ、審査を行います。流れは、企画・申請→資金募集（最長3ヵ月）→支援額達成（達成型です。これは成功の機運を高めるためです）→ギフト送付となります。メリットは、従来の資金調達の課題が解決できるということです。たとえば、政治資金パーティを小規模でも開催できます。また、献金・寄付でなく販売する仕組みです。あくまで販売なので企業からも資金調達ができます。領収書も発行できます。ターゲットは、ピラミッド構造で説明できます。上部は

サポーターです。政治活動を手伝ってくれる方、個人で献金をしてくれる方です。その次に、ライトサポーターです。友人・知人です。クラウドファンディングにてハードルが下がるので、ターゲットとなります。さらに、潜在的支持者にもアプローチできます。資金提供者がオープンなので、周知もできます。

4. 成功するプロジェクトの作り方

成功するプロジェクトの作り方を説明します。成功しやすいプロジェクトは、①話題（アイデアやギフトがユニークである）、②具体性（資金使途が明確である）、③顧客定義（誰が喜ぶのか。誰のためのプロジェクトなのか。ステークホルダーが明確である）が揃っているものです。しかし、政治家向けのクラウドファンディングは、案：アイデア<志：ビジョンです。政治家の人柄、信用力が大切です。合わせてプロジェクトの初期に、応援してくれる人的ネットワークがあるかです。

プロジェクトの決定ですが、調達金額と資金使途の妥当性が大切になります。期間もいろいろなバリエーションがあります。たとえば、定期実施、非定期・選挙半年前、告示日後の選挙期間中などです。プロジェクトの適正期間ですが、推奨は30～60日です。期間の頭とお尻に資金提供が集中します。期間は長いと中だるみします。プロジェクトを一気に燃焼させる必要があります。

魅力的なギフト（や、イベント）ですが、何が売り物になるのかを考えます。アイデアのヒントとしては、①趣味や特技を活かしたもの、②自分の人脈を活かしたもの、③地域の隠れた資源を使ったものなどです。ジバンゴでは、ギフトの選択に際して、総務省の確認を行っています。対価性のあるギフトと金額の例示に従っています。提供される金額ごとに、政策PDF、タオル、食事会、講演などのギフトをあてはめます。サポーター、ライトサポーター、プロスペクターというターゲットと申し込まれるギフトとの見込み、どれぐらいの金額が現実に集まるかを予測します。成功には理由があります。その理由が妥当かどうか問われます。

選挙民への利益供与となるものは、選挙区でイベントを無料で開催したり、実際の金額よりもディスカウントしてしまう場合です。選挙期間前に供託金を募ることもNGです。また、資格や免許が必要なものもNGをなります。専門の弁護士、選挙管理委員会への事前確認が大切です。

成功するポイントは事前の準備が8割ということです。開始後1週間で目標金額の30%を超えたプロジェクトは100%の確率で達成します。初速が大切です。

プロジェクトの知ってもらい方は、オンライン（BLOG、SNSなど）とオフライン（口コミ、イベントでのチラシ配布）を効果的に使うことです。画像・動画をプロのカメラマンに頼むのも有効です。合わせて、協力者を紹介してくれることもあります。積極的に周りを味方につけていくことです。とはいえ、広くPRしただけでは効果は薄いです。一人一人への呼びかけが大切です。チャリティイベントでも名前を呼びかけると寄付してくれる可能性は高まります。一人一人が、認知→共感（理解）→応援（購入）→拡散（シェア）と進むようにしていきます。また、SNSにて呼びかけを行った場合も、BLOGへ誘導して、もっと詳しく説明します。

ギフト販売の副次的効果としては、通常政治活動よりPR効果が強くなります。

最初の段階でどの時点で情報を発信するかのストーリーを作っておきます。また、初期に友人・知人に資金提供をしていただけるように段取りしておきます。コメントにはこまめに返信します。そして、終盤に最後のお願いを行います。初期にレスポンスはあったけど資金提供がまだの方を憶えておいて、再度メールをします。

5. まとめ

①プロジェクトの作り方

- ・アイデアも大切だが、それよりもビジョンが大切
- ・ギフトはターゲットごとに用意する（事前想定をしておく）
- ・成功するための具体的な目標達成計画を立てる

②ギフトの売り方

- ・準備が8割。初速が成否を分ける
- ・SNSで発信・拡散を行う
- ・応援・購入してもらえるように直接個人に伝える

③政治家向けクラウドファンディングのメリット

- ・「支援者」と「資金」を同時に集めることができる
- ・知ってもらい、応援してもらうきっかけとなる
- ・市民との絆（プラットフォーム）を育てていくことができる

以上